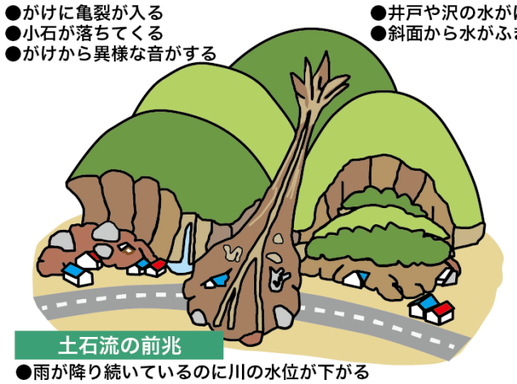
土砂災害ハザードマップ(立崎地区)
大深内中学校
砂土路川
県道
立崎洞内線
立崎公民館
屯所
県道
上野十和田線
区域番号：Ⅲ-157
(急傾斜地の崩壊)
区域番号：Ⅱ-566
(急傾斜地の崩壊)
区域番号：Ⅲ-156
(急傾斜地の崩壊)
松陽小学校
凡　例
土砂災害警戒区域
土砂災害特別警戒区域
＜施設＞
避難場所
災害時要援護者関連施設
その他の公共施設
0 50 100 200 300
メートル

# 土砂災害に備えて

お問い合わせ先
■十和田市役所　総務部　総務課　電話番号0176-51-6703（直通）
■青森県　上北地域県民局　地域整備部　電話番号0176-22-8111（代表）
■青森県　県土整備部　河川砂防課　電話番号017-722-1111（代表）

土砂災害や水害は大雨などに伴って発生しますが、いつどこで起きるかを正確に予測することは困難です。
私たちは、災害が発生しそうなときや災害が発生してしまったときに被害を最小限にくい止められるよう、日常から災害を意識し、これに対する訓練を心がけておく必要があります。
土砂災害ハザードマップ（防災地図）は、集中豪雨などによって「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」などが発生した場合に、危害がおよぶおそれがある範囲や、各地区の避難場所などを示した地図です。また、このようなときには浸水被害なども生じる可能性があることから、これらの危険性のある箇所についても示しています。
集中豪雨などにより土砂災害などが発生するおそれがあるときには、テレビ・ラジオなどの最新情報に注意し、状況に応じて速やかに安全な場所へ避難してください。いざというときに備え、あなたの家の近くの安全な避難場所やそこまでの道順を確認しておきましょう。
なお、この地図に示した区域以外のところでも土砂災害は発生することがありますので、現地の状況には十分注意し、危険を感じたら近づかないようにしてください。

## ■土砂災害の種類と前兆

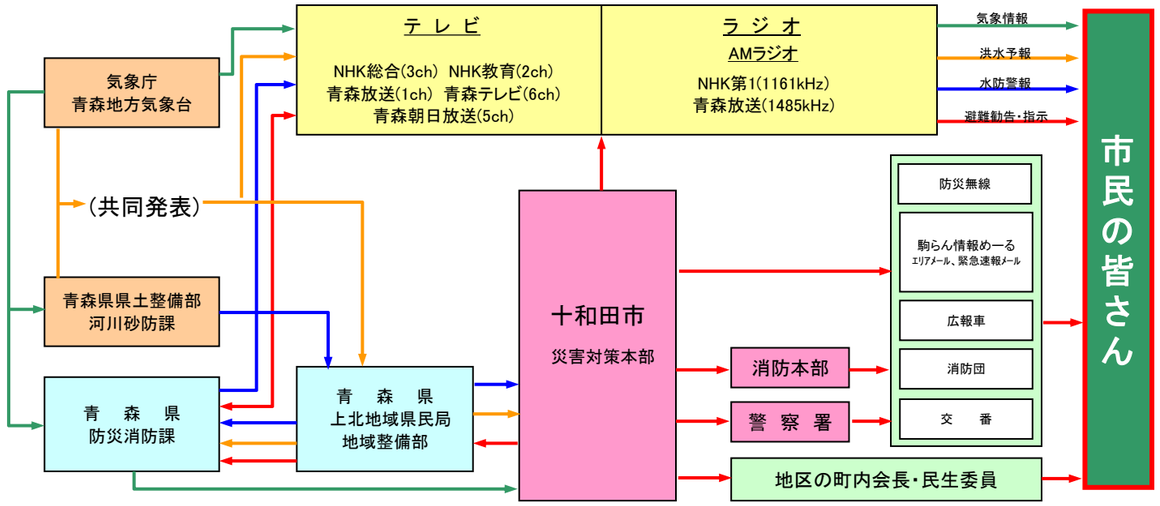
| | 土砂災害の３つのタイプ | こんな前ぶれには要注意！ |
|---|---|---|
| がけ崩れ | 大雨によって土の抵抗力が弱まり、斜面が突然崩れ落ちる現象です。突発的に起こり一瞬にして崩れ落ちるため、逃げ遅れる人も多く、大きな被害をもたらします。 | **がけ崩れの前兆**<br>●がけからの水がにごる<br>●がけに亀裂が入る<br>●小石が落ちてくる<br>●がけから異様な音がする<br>**地すべりの前兆**<br>●地面にひび割れができる<br>●井戸や沢の水がにごる<br>●斜面から水がふき出す |
| 土石流 | 谷や斜面に堆積した土砂が大雨によって水といっしょに一気に流れ出す現象です。流れが速く、破壊力も大きいため、莫大な被害をもたらします。 |  <br>**土石流の前兆**<br>●雨が降り続いているのに川の水位が下がる<br>●山鳴りがする<br>●立ち木のさける音、石のぶつかり合う音が聞こえる<br>●川の水が急ににごったり、流木が混ざる |
| 地滑り | 比較的ゆるやかな斜面で起こりやすく、大雨や融雪水などの影響によって斜面全体がゆっくりと動き出す現象をいいます。場合によっては一気に滑りだすこともあります。 | |

## ■十和田市における土砂災害などの発生状況

| 西暦 | 年月日 | 災害種別 | 災害状況 旧十和田市地区 | 災害状況 旧十和田湖町地区 |
|---|---|---|---|---|
| 1990 | H 2.10.26 | 大雨（台風第14号） | 住家床上浸水20棟、住家床下浸水62棟<br>住家一部破損15棟、非住家被害64棟、<br>道路決壊等50箇所、河川決壊等63箇所 | 住家床下浸水7棟、非住家被害7棟<br>道路決壊11箇所、河川決壊15箇所<br>がけ崩れ6箇所 |
| 1991 | H 3. 9.28 | 暴風雨（台風第19号） | 重傷者2名、軽傷者9名<br>住家半壊27棟、住家一部破損110棟<br>非住家被害318棟 | 住家全壊1棟、住家半壊4棟<br>住家一部破損66棟、非住家被害109棟 |
| 1999 | H11.10.28 | 大雨 | 住家床上浸水36棟、住家床下浸水65棟<br>住家一部破損5棟、非住家被害48棟、<br>道路決壊等25箇所、河川決壊等44箇所 | 住家床下浸水15棟、非住家被害3棟<br>道路決壊5箇所、河川決壊1箇所 |

※十和田市地域防災計画資料編から抜粋

## ■気象情報や避難情報の伝わり方




## ■日頃の備え（いざというときに備えて、地区の連絡網などをもう一度確認しておきましょう。）

**非常持ち出し品チェックリスト**

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 現金（紙幣・硬貨） | | 下着類 |
| | 貴重品（健康保険証、通帳など） | | 上着（セーターなど） |
| | 携帯ラジオ | | タオル |
| | 携帯電話（充電器含む） | | 紙おむつなど |
| | 懐中電灯 | | 粉ミルク |
| | 電池（ラジオ、懐中電灯など用） | | ヘルメット |
| | 医薬品（常備薬含む） | | 雨具 |
| | 非常食（3日分） | | 軍手 |
| | ・インスタント食品など | | ろうそく |
| | ・乾パンなど | | マッチ |
| | 飲料水（1日3ℓ×3日分） | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

**＜あなたの命を守るために＞**
万一、安全な場所へ避難できない場合でも、生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリートなどの堅固な建物)の2階以上に避難するようにしてください。このとき、斜面や渓流に対して反対側の部屋にいる方がより安全です。

**最寄りの指定避難所**

| 施設名 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|
| 大深内中学校 | 洞内字千刈田24-6 | 27-2801 |
| 松陽小学校 | 八斗沢字砂土路14-161 | 27-2705 |
| | | |

災害の状況に応じて避難先が安全か十分に確認しましょう。

**わ　が　家　の　防　災　メ　モ**

| わが家の安全な避難場所 | 家族が離ればなれになったときの集合場所 |
|---|---|
| | |

**家族の連絡先**

| 氏　名 | 電　話 | メ　モ |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

**いざというときの連絡先**

| 連絡先 | 電　話 | メ　モ |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

平成26年４月　十和田市